

直近の認定回 R4.3.30

所属 浜松市企画課 担当者名 金原耕平  
 電話 053-457-2241 Email kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

FSC認証材流通拡大推進計画 計画(静岡県、浜松市) KPI調査

計画概要 林道と市道を一体的に整備することにより、「生産」、「加工」、「流通」の拠点を繋げることで、環境に配慮されたFSC認証材の利用拡大を通じた持続可能な社会(クリーンウッド社会)の実現を目指すとともに、本事業の実施等により、森林・林業関係者の雇用を創出することで、地域再生を推進するもの

計画の目標	目標値(基準年度)	目標値(中間年度)	目標値(最終年度)	対応KPI
①素材生産量	118千m <sup>3</sup> /年 (平成30年度)	166千m <sup>3</sup> /年 (令和4年度)	181千m <sup>3</sup> /年 (令和6年度)	①②
②素材生産量(うち、FSC認証材生産量)	67千m <sup>3</sup> /年 (平成30年度)	127千m <sup>3</sup> /年 (令和4年度)	143千m <sup>3</sup> /年 (令和4年度)	①②
③地域材利用住宅棟数	181棟/年 (平成30年度)	250棟/年 (平成30年度)	250棟/年 (令和6年度)	①②
④地域材利用住宅棟数(うち、FSC認証材利用住宅棟数)	115棟/年 (平成30年度)	200棟/年 (平成30年度)	200棟/年 (令和6年度)	①②
⑤森林組合作業員数	175人 (平成29年度)	200人 (平成30年度)	200人 (令和5年度)	①②

計画期間 R2～R6

R6.2頃公表予定

施設名	整備量(km等)						事業費(百万円)						R6年度迄整備量	R6年度迄事業費	計画変更の必要性	備考	
	R2	R3	R4	R5	R6	計	R2	R3	R4	R5	R6	計					
市道	計画	1.233	1.775	1.344	2.1	1.1	7.552	617.91	619.244	577.4	470	230	2514.554	7.552	2460.154		
	実績	1.233	1.775	1.118	2.326	1.1	7.552	617.91	619.244	558	465	200	2460.154				
林道	計画	0.432	0.685	1.159	0.853	0.796	3.925	241.12	278.8	221.54	193.9	159.7	1095.06	3.925	1109.96	○	
	実績	0.427	0.884	0.889	0.772	0.953	3.925	241.12	278.8	221.54	177.8	190.7	1109.96				

対応する施設名	KPI(事業の実施状況に関する客観的な指標)	R2			R3			R4			R5			R6			備考	
		計画	実績	達成○ 未達成×	計画	実績	達成○ 未達成×	計画	実績	達成○ 未達成×	計画	実績	達成○ 未達成×	計画	実績	達成○ 未達成×		
市道	①KPI1	居住誘導区域へのアクセス改善 木材生産・加工場～居住誘導区域		0	0	○	0	0	○	25	0	×	42			42		
林道	②KPI2	森林整備の推進 年間間伐実施面積(ha)		2000	2316	○	2000	3212	○	2000	2095	○	2000			2000		
<b>KPI達成状況</b>				KPI数	2		KPI数	2		KPI数	2		KPI数	2		KPI数	2	
				達成数	2		達成数	2		達成数	1		達成数	0		達成数	0	

R4年度	事業進捗 【DO】	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道大原2号線、細江11号線外1線については、繰越事業となり工事を継続している。</li> <li>市道東三方都田線について、400mを整備する計画であり、予定どおり400mを整備した。</li> <li>市道浜北大平都田線については、繰越事業となり工事を継続している。</li> <li>市道鴨江倉松線については、調査・設計内容の見直しにより増額となっている。</li> <li>市道小池三島線については、繰越事業となり工事を継続している。</li> <li>市道飯田鴨江線については、他路線との調整により減額となっている。</li> <li>林道大沢光明線について、繰越事業となり工事を継続している。</li> <li>林道光明山佐久線について、繰越事業となり工事を継続している。</li> <li>林道池の平矢岳線及び林道地八吉沢線については、繰越事業となり工事を継続している。</li> </ul>		
	効果検証分析 【Check】	KPI1である「居住誘導区域へのアクセス改善 木材生産・加工場～居住誘導区域」の進捗は0%だが、これは令和4年度内に完成予定だった市道大原2号線の進捗が遅れたためである。市道大原2号線は、令和5年8月に完成した。 KPI2である「森林整備の推進年間間伐実施面積」については、R4実績値の確定が令和6年2月頃である。		
	改善点 【Action】	具体的内容 市道・林道ともに、整備量は計画値を達成していないため、繰越工事に対応する。また、林道の事業費が増額するため、地域再生計画の軽微変更を予定している。		
	次年度以降の事業内容 【Plan】	地域再生計画の見直し 有 ・ 無	具体的内容 ・市道大原2号線、細江11号線外1線、市道浜北大平都田線については、繰越事業となり令和5年度に工事を継続。 ・市道鴨江倉松線については、調査・設計内容の見直しにより事業費増額。 ・林道については、工事繰越により、林道全体で14,900千円の増。 【評価結果の反映】 林道事業費が計画値より増加する見込みであるため、地域再生計画の軽微変更を予定。	
	その他KPIを向上させる取組 (ソフト事業との連携等)			